

人工授精(AIH)を初めてお受けになる患者さまへ

人工授精(Artificial Insemination with Husband)とは、排卵のタイミングに合わせてご主人の精液を洗浄濃縮した後、子宮腔内に注入する方法です。人工的に受精させる訳ではなく、受精はあくまで自然に行われるようになります。注入された精子はその後卵管内へと進んで行き、排卵して卵管内に取り込まれた卵と受精するようになります。しかし、本当に卵が卵管内に取り込まれたかどうか、又、受精に至ったかどうかは調べることはできません。この治療法での妊娠率はおよそ 10%未満です。

1. 適応

- ① 精液検査不良例
- ② ヒューナー検査不良例
- ③ 子宮頸管粘液分泌不全
- ④ 性交障害
- ⑤ タイミング療法で妊娠に至らない場合

2. 方法

- ① 排卵が近づく頃の超音波検査で卵胞の発育を確認後、AIH の施行日を決めます。
- ② 精液を指定された容器にご自宅で採取していただき、当日朝 7 時 に持参していただきます。(時間厳守でお願いします。)
- ③ 精子の調整を行います。一旦病院を離れていただき、9~10 時に再来していただきます。(時間は精液をお預かりする時にお伝えします。)
- ④ 外来で人工授精を施行後、安静室で 15 分程お休みいただきます。
- ⑤ 医師との面談後、終了となります。

3. AIH 前後の留意点

- ① ご主人の禁欲日数はできれば 2、3 日ぐらいになれるようにして下さい。
- ② AIH 後、まれに子宮内膜炎を起こすことがありますが、日常生活は普段通りで構いません。

4. 費用

保険診療 (3 割負担) でおよそ 6000~9000 円になります。